

# JOURNAL

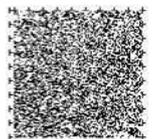


表紙の写真:車のエンジンの異音調査をする、技術職の盛奈緒さん(ダイハツ工業株式会社)キラリ☆かがやく人interviewで紹介(8P)しています。

## Contents

- 講座レポート… **男女共同参画週間記念講演会** …………… 2
- 事業紹介………… **政策参画講座(地域版)** …………… 3  
**女性のための起業支援セミナー**
- 特集………… **男女平等推進センターをもっと活用しよう!!** …………… 4・5
- 事業紹介………… **女子中高生の理工系チャレンジ応援事業** …………… 6
- 相談室だより… **母娘関係** …………… 7
- 男女平等政策課からのお知らせ  
**性別に基づく権利侵害は男女平等推進委員へ** …………… 7
- キラリ☆かがやく人interview… **エンジンの音に魅せられて** …………… 8
- 図書情報ステーション… **理系女子** …………… 8

2017  
vol.56



## あらためて男女共同参画社会形成、女性活躍推進を問う

講師 内藤 和美さん（芝浦工業大学男女共同参画推進室教授）

※6月25日に行われた講演の一部をセンターで要約したものです。



### ◎政策のキーワード

男女共同参画社会基本法（1999年）に「男女共同参画社会の形成」が定義され、「男女共同参画社会」は多くの人々が知る言葉となった。日本国憲法第14条のもとに「男女平等」という言葉があったにも関わらず、基本法制定のために「男女共同参画」という新語がつけられ、さらに現在では「女性活躍推進」が政策のキーワードとなっている。

### ◎目的と手段の概念

基本法では「性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができること」「個人として能力を発揮する機会が確保されること」が政策理念となっている。つまり、基本法における「男女共同参画社会の形成」は、人権課題としての「男女平等」を目的に持つ一方で、社会情勢の変化に対応していく上での緊要性を手段として併せ持つ概念である。この目的と手段の二面性を持つことで幅広い人にアプローチすることができる一方で、何かのための「男女共同参画」という手段が前面に出てしまうと、目的の面がかすみがちになることもある。

本来、人権は「現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利（憲法97条）」であり、社会経済情勢に関わらず保障されることが、「男女平等」の本質である。国では、女性の活力発揮及び子育て支援に関する施策を総合的に推進するために「女性活躍推進法」を制定するなど、政策としての「ポジティブアクション」に取り組んでいる。社会問題の解決、経済分野における成長のための「女性の活力発揮」、「女性の活躍」は、完全に手段や過程の概念といえる。

### ◎男女平等を進める過程で

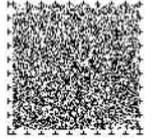
男女平等の実現や性別について公正な社会を追求する過程においては、手段としての「男女共同参画」を糸口に、より広範囲な人々との「繋がり・関わり・語る」ことがある。しかし、目的としての「繋がり・関わり・対話し得る」という展開がなければ、性別について平等・公正な社会へと進むことは難しい。

男女平等を進める過程では 目的と手段の二面性があり、手段性が優位になりがちであることを認識したうえで、それをきちんと扱いつつ「男女共同参画」ひいては「女性活躍推進」と与していくことが重要である。

政策参画講座(地域版)

## 「まさかの災害発生時に役立つ男女共同参画のまちづくり」

田主丸地域:7月19日、三瀧地域:7月26日



大規模災害時の拠点となる避難所のあり方について、「避難所運営ゲーム(HUG)」をとおして、男女共同参画の視点で考えるワークショップを開催しました。平成29年7月5日に発生した九州北部豪雨災害の直後だっただけに参加者は災害はいつでもどこでも起こりえるものとして、自分ごとと捉え、真剣かつ活発な意見交換の場となりました。※HUGとは、静岡県が開発した避難所運営を模擬体験できるカードゲームです。



真剣に取り組む参加者たち



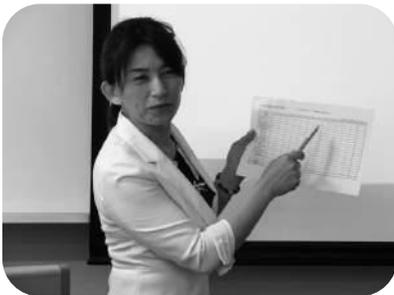
講師 倉富史枝さん  
(NPO法人福岡ジェンダー研究所 理事)

### 参加者の声

- ・男だから、女だからではなく、皆で協力せねばとあらためて考えました。
- ・「平常時に出来ない事は、非常時にできない」肝に銘じたいと思います。
- ・まちづくりの研修で経験したことがあったのですが、男女共同参画の視点まではふみこめなかったので今回はとても貴重な体験でした。

## 女性のための起業支援セミナー ～夢をカタチに～

6月11日～7月9日(全5回)



中小企業診断士梅山香里さんから  
事業計画作成を学びました

起業を目指す女性たちが、新規開業資金制度をはじめとした支援を受けられるよう、事業内容を拡大し、国の特定支援事業として実施しました。

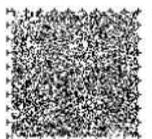
参加者は、起業に向けての心構え、経営ビジョン、自分の強みの棚卸し、事業計画作成などを学ぶと共に、先輩起業家の話を聞き、起業へのスキルと想いを高めました。最終日には、ひとりずつ起業内容や決意を発表しました。講座終了後には、起業を目指す女性たちのネットワークグループが立ちあがりしました。

### 参加者の声

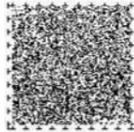
- ・自分の強みが何かわからず不安だったのですが、参加後は考えが柔軟になり、自分の強みに気付くことができました
- ・ひとりで考えていきづまりそうになっていましたが、仲間と集える場ができてよかったです。
- ・一人ひとりに合わせたアドバイスをいただくことで、自分だけでなく、周りの方の悩みや苦手なところを知ることができました。「ひとりじゃない!」と心強く思えるとともに、問題解決の方法を知ることができました。



自分の強みを見つけ出す



委託先:株式会社トータル・オフィスタナカ



### 男女平等推進センター窓口



「えーるピア久留米」の正面玄関を入って、右手にあります。

### 研修室



部屋の大きさは3タイプあり、最大72名収容可能。センター主催事業のほか、有料の貸室として利用できます。

### 能力開発室



パソコンを活用した技術習得などの講座を実施しています。

### 一時保育室



子育て中の方にも講座等へ気軽に参加できるよう、生後6ヶ月～未就学児の一時保育を行っています。(要予約・無料)

### 図書情報ステーション



ソファや読書コーナーで、ゆっくり本を読んでみませんか。市内図書館の本の返却や取り寄せも可能です。

必見☆キラリ輝くわたしのために…

もっと

# 男女平等推進センターを活用しよう!!

男女平等推進センターは、久留米市の男女平等推進施策の拠点として、平成13年に開館しました。男女平等な社会の実現に向け、みなさまにもっともっとセンターを身近に感じて活用していただきたいという思いをこめて、センターのことを紹介します。

## 研修・セミナー事業

男女平等・男女共同参画への理解と関心を深め、性別にとらわれず、自分らしく生きるための啓発や学びの場として、講座・セミナー等を実施しています。

また、女性の経済的自立を促進するため起業支援セミナーや、技能習得を目的としたパソコン講座等を実施しています。

センターの講座等では、一時保育・手話通訳・要約筆記が利用できます。

(要予約・無料)

## 女性のための相談室

夫婦問題、離婚、DV、性暴力、ハラスメントなど、女性を取り巻く様々な問題や悩みの解決に向けて女性相談員や女性弁護士が、あなたと一緒に考えます。

ひとりで悩まずに、まずは電話してみませんか。秘密は厳守します。

### ○電話相談・面接相談(要予約)

相談日：毎日(月末日・祝日・年末年始は休み)  
相談時間：日曜日 10:00~17:00  
木曜日 17:00~20:00  
上記以外の曜日 10:00~18:00

### ○法律相談(面接のみ・要予約)

毎月 第2・第4木曜日 14:00~15:30  
第3木曜日 17:30~19:00

## 図書情報ステーション

男女平等・男女共同参画に関連する図書・雑誌・女性団体発行のミニコミ誌・DVDなどの資料を整備しています。これらの資料は、閲覧や貸出が出来ます。

また、国・県や近隣の男女共同参画センター等の情報チラシも揃えており、とても便利です。

### ○開館時間

月曜日~土曜日 9:30~20:00  
日曜日 9:30~17:30

### ○休館日

月の末日・第4木曜日・国民の祝日  
休日・年始年末・特別整理期間

## 市民グループ活動支援

男女共同参画社会の実現をめざして活動する市民グループを様々な形で支援しています。

### ・市民グループ企画公募

経費の一部補助、施設使用料免除  
広報くるめへの掲載、チラシ配布等

### ・センターとの共催事業

施設使用料免除、広報くるめへの掲載、  
チラシ配布等

### ・センター登録団体制度

一定条件を満たし団体登録した場合、  
部屋予約などに特典があり活動しやすくなります。(※右黄色囲み参照)

### 相談室



生きづらさを感じているあなたが自分らしく生きることを応援する…それが男女平等推進センターの相談室です。

### 作業室



団体・グループ活動の資料印刷、製本等の作業が出来ます。

### 活動・交流スペース



団体・グループ同士の情報交換や交流に自由に使えます。

## 団体登録しませんか？

### ◆登録の条件

次の3つの条件を満たすことが必要です。

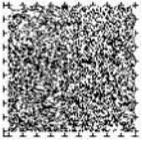
- ①自主的に運営する団体・グループ
- ②当センターで定期的に活動している団体・グループ
- ③男女平等推進活動を主な目的とする2名以上の団体・グループ

### ◆登録の特典

- その1：部屋の先行申し込み  
3ヶ月前の1日から抽選の受付ができます。  
(一般利用は2ヶ月前)
- その2：電話・FAX・インターネットからの申し込み  
希望団体は、利用料の支払いを口座引落しにできます。
- その3：貸しロッカー・作業室の利用(有料)
- その4：活動・交流スペース、無料会議室等の利用ができます。



男女平等推進センターの事業は、チラシ・市ホームページ・広報紙「広報くるめ」・メールなどで紹介しています。



女子中高生の理工系チャレンジ応援事業

# 思い描こう、未来の自分！理工系女子の仕事図鑑

7月29日

大学進学時や就職時に理工系分野を選択する女性がまだまだ少ない中、男女平等の意識啓発と女子中高生の理工系分野への興味・関心や理解の促進を目的に、「女子中高生の理工系チャレンジ応援事業」を市内の5高等教育機関（久留米大学、久留米工業大学、聖マリア学院大学、久留米信愛女学院短期大学、久留米高等専門学校）と連携して、久留米工業大学で開催しました。

第一部の講演会講師の井上麻美さんは「向いてないかもと壁をつくるのは自分自身。今、やっている一つ一つは小さな点であり、いつつながる時がくる。やってみたいこと、小さな好奇心を大切に自分の道を自分で選ぶ」と参加者に呼びかけました。

また、社会人と大学生のパネルディスカッションでは、女性の先輩たちから理工系へ進んだ理由ややりがい、直面した壁や乗り越え方など話をしてくれました。

第二部の実験・体験コーナーでは、大学等の特色ある実験や展示があり、参加者の興味を引いていました。また、講師やパネリストと気軽に話せるコーナーを設けており、中高生たちが真剣かつ意欲的に会話を楽しむ姿が見られました。

理工系の分野で活躍する女性の先輩方の話や実験・体験を通じて、中高生は未来の自分の可能性を感じている様子でした。



講師 井上麻美さん  
(旭化成メディカルMT(株)バイオプロセス技術開発部)



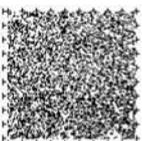
金属加工でキーホルダー作成



理工系で活躍する先輩たちの生の声に参加者も聞き入っていました

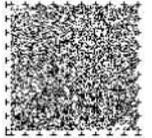
## 参加者の声

- ・すぐ「できない」と思うのではなく、「やってみる」ことを大切にしたいです。(中学生)
- ・色々な職業の話や大学生の話をきいて、より一層、理科数学に興味が増えました。(中学生)
- ・個人的に話を聞いたり相談させていただいてとても勉強になりました。周りにあまり詳しく話が聞ける人がいなかったのがありがたかったです。(高校生)
- ・目標に向かって頑張っている女性の生の声を聴いたことはよい経験。娘が進路を決める上で貴重なお話でした。女性として、一人の人間として、夢を実現するための第一歩となったと思います。(保護者)



委託先:高等教育コンソーシアム久留米

# 相談室だより



「母がしんどい」「母から認めてもらったことがない」「重たい」等と、生きづらさの背景に母との関係を悩み、相談される女性たちがいます。今回は、そのような関係を「母娘関係」としてご紹介します。

「母娘関係」の悩みは、女性誌やテレビ番組でも取り上げられていますが、「母娘関係」と言葉に表すことが出来なかった以前から、「母」と同じ性をもつ「娘」たちの課題として存在していました。

## ●様々なタイプの母

「母娘関係」では、①娘の行動に過剰に責任を担いがちな過干渉母②ベッタリ母③無関心母④完璧主義の母⑤自分の選択できなかった人生を娘に歩ませようとする母⑥言うことが矛盾だらけな母など、様々なタイプの母がいます。何れにしても、娘は身近な女性モデルとして母の生き方に少なからず影響を受けます。

母たちの多くは、家事、育児、介護等を任されてきました。また、家族への愛情供給係や、社会

的な期待に沿う女性として、娘を育てる役割も担わされてきました。母の生きる（生きた）背景に、家父長制やジェンダーに基づく性別役割分担意識が根強く残っていることを、私たちは理解する必要があります。しかし、娘たちには、社会から刷り込まれた母の価値観に従う義務はありません。

## ●わたしを生きる

母からの干渉や支配に振り回されながらも、どんなに関係が辛くても「母に認めてほしい」「期待に応えたい」「母を支えなければ」等と母との密着、葛藤に悩む娘たちがいます。

母との関係に苦しむ娘が、疑問を抱き、母との関係を見直すことは、自分の人生を歩みだすことに繋がります。「母は母、私は私」と捉えなおし、母との間に「境界」を設定し直すことが大切です。もし、娘が罪悪感や自責感を感じるなら、それは母のためではなく「わたし」を大切に始めている時だと思います。相談室は、女性の生き方支援の立場で相談を受けています。ひとりで苦しみを抱えず、一緒に考えてみませんか。

## 性別に基づく権利侵害は男女平等推進委員へ

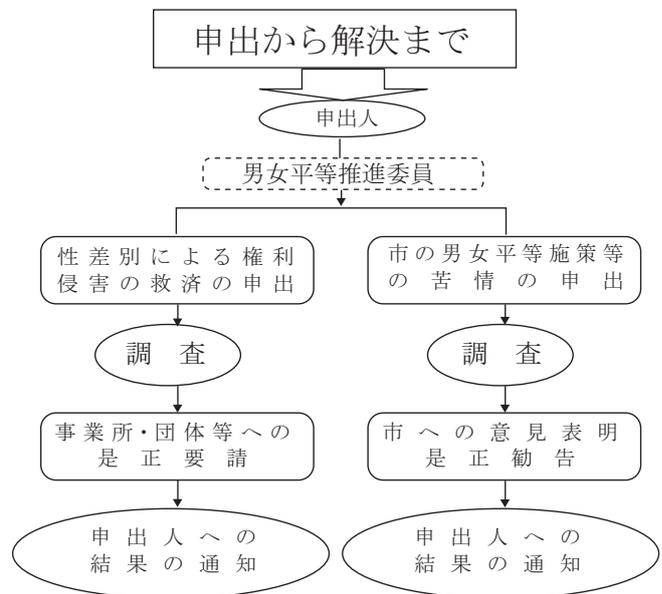
あなたは「女性であること」「男性であること」で不利益を受けていませんか。

地域、職場、学校において「性別で差別的な取り扱いを受けている」等で相手方に何らかの改善を求めたい場合や、「市の施策や事業が男女平等に反している」等で市に改善を求めたい場合は、弁護士等の専門家で構成する男女平等推進委員に申し出ることができます。申し出に対し、同委員が個別に調査などを行い、必要に応じて相手方や市に改善を求め、解決にあたります。

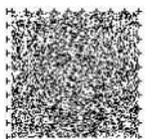
### ◇申し出の例◇

- ・男女で退職金の金額が違う
- ・職場で、セクシュアル・ハラスメントなどの人権侵害を受けている
- ・地域の清掃作業等で女性だけに出不足金が課せられる

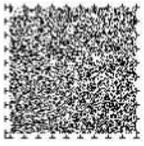
※久留米市役所ホームページより男女平等推進委員で検索すると過去の申し出と処理結果が表示されます。



専用電話番号 0942-30-9246  
FAX 番号 0942-30-9703  
受付時間 月曜～金曜 8:30～17:15  
(祝日・年末年始を除く)  
Eメール danjoiin@city.kurume.fukuoka.jp  
問 男女平等政策課 (0942-30-9044)



平成15年度から平成28年度までで、35件の申し出に対応しました。悩まずに、まず、ご相談ください。



# キラリ☆かがやく人 interview

## エンジンの音に魅せられて 久留米でいきいきと自分らしい生き方をしている方をご紹介します。

もり 盛  
なお 奈緒さん



ダイハツ工業株式会社 技術開発センター パワーステアリング技術開発室勤務。  
軽自動車用エンジン開発部署に配属後、騒音振動評価や、コンピュータによる評価 (CAE) の業務に従事。2015年田丸の技術開発センターに異動と同時に産休。2017年より短時間勤務で職場復帰。現在の主業務は騒音振動のCAE解析。

### ●この仕事に就いたきっかけは

車が好きで車の音づくりをしたいと思ったからです。音に興味を持ったのは、吹奏楽部などで音の楽しい側面を経験した一方、高校時代を過ごした祖母の家で米軍の航空機騒音に直面し、音の二面性を強く感じたためです。音楽ではなく音響工学を学びたい一心で、理系科目は得意ではありませんでしたが、理工学部に進学しました。

### ●やりがいを感じた時は

エンジン音評価用ソフトウェアの導入や標準化 (誰でも使えるようにすること) に、取り組んでいます。大変なことも多いですが、この仕事を通じ、お客様により早く、より良いものをお届けするという気概を持って業務にあたっており、やりがいを感じています。

### ●「仕事楽しい」と思う時はどんな時ですか

音の評価室 (無響室) で、開発中のエンジンの音をはじめて聞く瞬間です。また、工場から仕上がってきたばかりの、真新しくキラキラしているエンジンを眺める時間もわくわくします。

### ●仕事で壁にぶつかった時、どう乗り越えましたか

まずは自分で解決策を考えますが、一人で解決できないときは、同僚、上司などに相談し、状況を整理しています。また、夫は職場の頼りになる先輩でもあり、よくアドバイスをもらっています。

### ●日本では研究者や理工系の女性が少ないことにどう思われますか

この分野での女性の働き方は未だ一般的ではなく、仕事として想像しづらいかもしれません。しかし、社会の多様性が進む中、理工系分野では、女性の視点が必要とされ活躍が期待されています。進路選択のタイミングでは、性別にとらわれず自分の興味を探求し、ぜひ理工系も選択肢に入れてもらえたらと思います。

### ●これからチャレンジしたいことは

女性の少ない職場なので、後輩女性の支えやロールモデルになりたいと考えています。ひいては、リケジョ (理工系女子) という言葉がなくなるくらい女性技術者が増え活躍できる社会になるよう、その一端を担っていかれたらと思っています。

## 理系女子

## 図書情報ステーション

男女が性別に関係なく好きなことを学び、自分の仕事として輝ける。それはとても素晴らしい社会。「女子は理系に向いていないのかも」と思っていないですか? 今回はリケジョ (理系分野で活躍する女性) に関する本を集めました。



**娘に「リケジョになりたい!」と言われたら**  
文系の親に知ってほしい理系女子の世界  
秋田 直美 / 著 ダイヤモンド・ビッグ社 2014年  
リケジョへの道のり、学費、奨学金や就職活動の実情、生活、恋愛・結婚など、リケジョの実態を公開。親だからこそ知っておきたい情報を、との思いで書かれた一冊です。

**女子学生のキャリアデザイン**  
自分らしさとワークライフバランス  
野村 康則 / 編著, 竹内 雄司 / 著, 段野 聡子 / 著 水曜社 2017年  
女性の就業を取り巻く環境を説明することから始め、社会人となって心豊かな人生をおくるための企業選択までを解説しています。これから就職活動を始める方へお勧めします。



**なぜ理系に進む女性は少ないのか?**  
トップ研究者による15の論争  
S.J.セシ / 編, W.M.ウィリアムス / 編, 大隅 典子 / 訳 西村書店 2013年  
なぜ理系を追求する女性は少ないのか? 男女の間で生まれつきの能力差があるのか? 欧米のトップクラスの研究者たちがさまざまな専門知識を用いて論理的に考察しています。

●編集・発行●  
平成29年8月

久留米市男女平等推進センター

〒830-0037  
久留米市諏訪野町1830-6  
えーるピア久留米内  
TEL 0942-30-7800  
FAX 0942-30-7811  
URL <http://www.city.kurume.fukuoka.jp>  
E-mail [danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp](mailto:danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp)

■徒歩/西鉄久留米駅から約10分 (約700m)  
■バス/西鉄久留米駅から約5分  
JR久留米駅から約20分  
「税務署前」下車、徒歩5分  
■駐車場(有料)はございますが、おいでの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

この広報誌は環境に配慮し、再生紙を使用しています。